

令和元年度 地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告

No	事業	金額 単位:円	委託先	内容
1	「しょうおう志援協会」から広がる人材育成と地域活性化事業委託業務	18,864,000	(一社)しょうおう志援協会	<p>勝央町の未来を創ることを目的に、しょうおう志援塾の卒業生が中心となって設立したしょうおう志援協会が、勝央町元気なまち総合戦略の一丁目一番地である人材育成及び地域活性化に係る以下の事業を行う。</p> <p>①新たな人材の発掘・育成から起業につながる人材育成講座「志援塾」を開講し、新たなビジネスチャレンジの促進と郷土愛を育てる仕掛けづくりを行う。</p> <p>②志プレゼンテーションで発表された企画や新たに生まれる志事業の支援を行う。 ・こども起業塾の実施。 ・勝ブランドの確立及び商品の発掘。</p> <p>③しょうおう志援協会の自立を目指した運営と活動拠点となる「勝央ころざしシェアスペース」の運営を行う。</p> <p>④町全体のブランディングに係る調査報告及び計画策定</p>
2	勝央工業団地オープンファクトリー運営事業業務委託	3,500,000	(株)勝央体験ファクトリー	勝央工業団地内の工場での体験プログラムや工場見学を産業観光として成立させるための実証実験を勝央工業団地オープンファクトリーの形式で参加企業等の意見を聞きながら企画運営を行う。

合計 22,364,000

No	① 事業の名称	② 担当部署	③ 実績額 単位:千円	④ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑤ 本年度終了時における実績値		⑥ 外部有識者からの評価		⑦ 実績値を踏まえた事業の今後について	
				指標				実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由
				指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果				
1	地方創生推進交付金事業	総務部	22,364	指標①	地域活性化を志す人材数	20	人/年度	H31.3	54人	総合戦略のKPI達成に有効であった  地方創生に非常に効果的であった	町との役割分担と他の団体との連携をし、事業戦略を立てていくべき。 勝ブランドには可能性を感じているので、これをきっかけに積極的にチャンスをつかんで勝ブランドの発信に努めてほしい。そのためには協会にインセンティブの提供も必要で、志援協会が事業を継続していくため仕組みを構築していく必要がある。	事業の継続	地域に根差した新しいビジネス開発を目的とした塾や、地域活性化の取り組みへの巻き込みを目的に開催したまちづくりサロンなど、新しい取り組みを加えながら、新たな人材の発掘を行ったことや、勝ブランド事業で地域と一体となったPRなど、多くの巻き込みを図った取り組みは、KPIの達成され、本事業は地方創生に非常に効果的であったと言える。  また、オープンファクトリーも町内外の知名度が向上し、年々交流人口が増加し、目標を大きく上回る成果であった。  この流れをさらに加速させるため、採択された時期3年計画の地方創生推進交付金事業を実施していく。
指標②	起業件数	1	件/年度	H31.3	1件								
指標③	活性化事業実施による交流人口の増加	2,000	人/年度	H31.3	5,000人								
指標④													
指標⑤													